

安全で信頼できるAIによって支えられた 人間中心の職場形成に向けて

—OECD報告書を踏まえた展望—

ハイブリッド開催（東京会場 + Zoom ウェビナー）・参加無料（要申込）

日本は少子高齢化により深刻な労働力不足に直面しており、労働者一人ひとりの生産性と労働環境を改善していくことで、経済成長と持続的な賃金上昇の実現を目指しています。これらの目標をAIだけで達成することはできないものの、その解決策として、AI利用は一助になりえることが期待されます。

本フォーラムでは、今年11月に公表されたOECD報告書を踏まえ、日本の職場におけるAI利用の実態やAI利用による影響について国際比較による知見を提供するとともに、AI導入企業の事例を交えながら、安全で信頼できるAIによって支えられた人間中心の職場形成に向けた諸課題について議論・展望します。

■ 開催日時 2026年1月20日 火 13:30 ▶ 17:00

■ 会場 ▶ 御茶ノ水ソラシティカンファレンス sola city Hall [EAST] 定員50名
▶ オンライン（Zoomウェビナー） **ライブ配信** 定員500名

■ プログラム ※日英同時通訳付 都合によりプログラムの内容が変更になる場合があります

基調講演 **日本におけるAI技術と労働政策について**
Artificial Intelligence and the Labour Market in Japan

戸田 卓宏 前OECD雇用労働社会問題局 スキル・未来準備課 労働市場エコノミスト
（現 厚生労働省 職業安定局 総務課 課長補佐）

報告 **ライオンの生成AIの導入と人材育成について**

山岡晋太郎 ライオン株式会社 デジタル戦略部

報告 **AI時代の仕事・組織・働き方**

石原 直子 株式会社エクサウィザーズ はたらくAI&DX研究所 所長

パネルディスカッション

パネリスト **Stijn BROECKE**（ステイン・ブロッケ）

OECD雇用労働社会問題局 スキル・未来準備課 シニアエコノミスト

石原 直子 株式会社エクサウィザーズ はたらくAI&DX研究所 所長

川口 大司 東京大学公共政策大学院 院長

藤澤 優 株式会社デンソー 人事企画部 担当係長

山岡晋太郎 ライオン株式会社 デジタル戦略部

山本 龍彦 慶応義塾大学大学院 法務研究科 教授

モデレーター 伊達 洋駆 株式会社ビジネスリサーチラボ 代表取締役

